

# 公教育の北辰

～ 円くなるな、無限であれ。～



大阪府立茨木高等学校

〒567-8523 茨木市新庄町 12-1

TEL 072-622-3423

FAX 072-623-0238

<https://www2.osaka-c.ed.jp/ibaraki/>

## 教育の重点

- ◆「グローバル・リーダーズ・ハイスクール（GLHS）」（大阪府指定）として、豊かな感性と幅広い教養を身に付けた、社会に貢献する志を持つ、知識基盤社会をリードする人物の育成をめざします。
- ◆伝統に裏付けられた「茨高文化」の教育力を基盤に、充実した「学習活動」と「特別活動」を両輪として、生徒一人ひとりの「学力」と「人間力」を鍛える取り組みを推進しています。

## 学習指導の重点

- ◆生徒の「高い志」を育成し潜在力を引き出すために、豊かで奥の深い教科指導を行っています。
- ◆生徒の自主的・自律的学習の定着を図っています。
- ◆3年間の指導計画に基づき、一人ひとりの希望進路の実現に向けて一貫した教育を行っています。

### 具体的取り組みなど

#### <充実した授業時間>

☆2学期制のもと、65分・5限授業を行っています。

- ・50分・6限授業より、1日あたり25分多く学べます。
- ・1時限が15分長いことにより、実験・実習や演習、実技教科の教育活動、協働的活動にもじっくり取り組みます。
- ・放課後の課外活動や部活動の時間も、しっかり確保しています。

☆月2回程度土曜日に、また8月にも1週間以上授業を実施し、授業時間を多く確保しています。

#### <カリキュラムや授業の特徴>

☆文理学科として、文科(人文社会国際系)・理科(理数探究系)ともに充実したカリキュラムのもと、専門教科や専門科目をはじめとする多様な授業を展開しています。

☆数学や英語において、少人数展開による授業を実施しています。

#### <ハイレベルな英語教育>

☆4技能のバランス良い英語力を育成する授業を展開しています。

- ・1年次にはスピーチ・プレゼンテーション、2年次にはディベートに全員で取り組むことにより、知識、技能の習得はもとより、論理的思考力・表現力を鍛えています。
- ・4技能を統合した発展的な英語力を身につけ、海外の大学への進学にも対応できる英語運用能力の習得をめざしています。
- ・各学年にネイティブ教員を配置し、「話す」「書く」活動を重視した必修授業を展開するとともに、2年次には「Advanced English」を選択科目として開設しています。

## <「教育課程特例校」として>

GLHS(グローバルリーダーズハイスクール)指定以前より、本校では、すべての教育活動を有機的に結びつけ、リーダーシップを醸成し生徒の成長につなげる教育を展開してきました。

令和4年度入学生からは「教育課程特例校」(文部科学大臣指定)として、設定した教科「探究」の科目「IBARAMA(※)」を軸に、情報を適正・的確に取り扱い協働して課題解決に取り組む力を総合的に育み(下記)、これまで本校が培ってきた特色をさらに維持・発展させていきます。

### ※ IBARAMA の意味、由来

接尾辞-rama はギリシア語由来で、英語の”view”にあたります。文明の発祥以来人類が蓄積してきた知識をまた深化させ新たな視点を加える、という意味を込め、茨高生が自ら新しい視点で自分の考えを深め発信することを願い命名されました。

## <「探究」活動の深化>

### ☆1年次の「IBARAMA」

地域社会の諸課題や地球科学を題材に、文献調査や数学的な手法、科学的な手法を用いて探究活動を行うことにより、課題発見・解決に必要な知識・技能を複合的に身につけます。

### ☆2年次の「IBARAMA」

課題を多角的にとらえ、さまざまな分野から総合的に探究活動を行い、情報セキュリティや著作権、情報デザインやプレゼンテーション等の学習との一体化により、実践力を高めます。

### ☆3年次の「IBARAMA」

デジタル表現やデータ分析を数学の学習と並行して学び、情報活用能力の定着をはかります。

## 教育課程 令和6年度入学生(79期生)

(注)目盛は単位数です

|     |      | 1               | 2  | 3 | 4 | 5  | 6  | 7 | 8  | 9  | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 | 18 | 19 | 20   | 21   | 22   | 23 | 24 | 25 | 26 | 27 | 28 | 29 | 30 | 31 | 32 | 33 | 34 | 35 |
|-----|------|-----------------|----|---|---|----|----|---|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|------|------|------|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|
| 1年生 | 文理学科 | 国語              |    |   |   | 英語 |    |   |    | 社会 |    |    |    | 数学 |    |    |    | 理科 |    |    |      | 保健体育 |      |    |    | 芸術 |    | 家庭 |    | 探究 |    | HR |    |    |    |    |
| 2年生 | 文理学科 | 理科<br>(理数探究系)   | 国語 |   |   |    | 英語 |   |    |    | 社会 |    |    |    | 数学 |    |    |    | 理科 |    |      |      | 保健体育 |    | 芸術 |    | 選択 |    | 探究 |    | HR |    |    |    |    |    |
|     |      | 文科<br>(人文社会国際系) | 国語 |   |   |    | 英語 |   |    |    | 社会 |    |    |    | 数学 |    |    |    | 理科 |    | 保健体育 |      | 芸術   |    | 選択 |    | 探究 |    | HR |    |    |    |    |    |    |    |
| 3年生 | 文理学科 | 理科<br>(理数探究系)   | 国語 |   |   |    | 英語 |   |    |    | 社会 |    | 数学 |    |    |    | 理科 |    |    |    | 保健体育 |      | 選択   |    | 探究 |    | HR |    |    |    |    |    |    |    |    |    |
|     |      | 文科<br>(人文社会国際系) | 国語 |   |   |    |    |   | 英語 |    |    |    |    |    | 社会 |    | 数学 |    |    |    | 理科   |      | 保健体育 |    | 選択 |    | 探究 |    | HR |    |    |    |    |    |    |    |
|     |      | 1               | 2  | 3 | 4 | 5  | 6  | 7 | 8  | 9  | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 | 18 | 19 | 20   | 21   | 22   | 23 | 24 | 25 | 26 | 27 | 28 | 29 | 30 | 31 | 32 | 33 | 34 |    |

## ◆3つの柱

- ＊入学時から始まる系統的進路学習
- ＊卒業生等の講義による探究心育成
- ＊実績に基づく的確な分析と指導

茨木高校の進路指導の見つめる先はどこだと思いますか。仮に、大学に進学、大学卒業してから、専門の研究を深めるため大学院（修士課程や博士課程）、そして就職するとしましょう。そうなった場合、大きく3つに分かれます。

- ①大学に残ってさらに専門分野を追究する
- ②それまでのキャリア(専門分野の経験)をいかして、企業などに就職
- ③これまでのキャリアの全く関係のない、新たな分野の企業に就職または起業する

茨木高校の進路指導とは、後々に役立つ様々な取り組みであり、これから述べる大学や大学院との連携の取り組みはもちろん、体育祭やクラス委員、宿泊野外、クラブ活動、そして一つ一つの授業、課題研究すべてが皆さんの進路にかかわると考えています。

## ◆大学等との連携行事

1年生は入学して間もなくスプリングセミナーを実施しています。京都大学吉田キャンパスの時計台記念ホールにて同窓の石濱 泰教授(薬学研究科)より講演をしていただき、さらに同窓の現役大学院生・現役学部生によるパネルディスカッションを行うことによりアカデミックな世界に触れます。さらに、冬には茨木 Brothers & Sisters プログラム(後述)で大阪大学の留学生を招き、ディスカッションに取り組みます。

2年生は、後期初日にオータムセミナーを実施します。同窓の石野良純名誉教授(九州大学農学研究院)の講演から、探究活動への姿勢を学ぶとともに、受験生としての自覚を高めます。

これらのように、大学等との連携によって、早期から生徒全員が近い未来と遙かな将来に自らの目標を描く礎を築きます。さらに、本校独自や GLHS 主催などの様々な連携行事があり広く参加を促します。希望者には学習へのモチベーションを高めるチャンスが豊富に用意され、生徒たちは積極的に参加しています。

以下は、主な行事です。①は1年生全員、②③は2年生全員が対象。④～⑬は、全員に周知し参加を募ります。これらの他にも、随時様々なプログラムを紹介し、参加を促します。

- ①スプリングセミナー（5月）（前述）
- ②オータムセミナー（10月）（前述）
- ③京都大学大学院文学研究科との連携 課題研究(探究活動)の授業で、継続的に助言を受けます。
- ④学問発見講座（7月） 授業のない土曜日を使い、大学の先生などを招いて講義を受けます。
- ⑤京都大学研究室訪問（7月） 同窓教授等の協力を得て、様々な分野の研究室を訪問します。
- ⑥東京スタディーツアー（8月） 東京大学の研究室や官公庁を訪問します。
- ⑦京都大学 ELCAS・大阪大学 SEEDS 等 研究活動を行う、各大学のプログラムです。
- ⑧医療体験プログラム（7-8月） 医療現場の最前線に密着し、医師になる覚悟を学びます。
- ⑨国際高等研究所「独立自尊の志」養成プログラム（8月、3月）

諸分野の第一人者である講師から助言を受け、議論を重ね、人類の未来と幸福を考えます。

- ⑩卒業生講座（１０月） 授業のない土曜日を使い、同窓の方をお招きして講義を受けます。
- ⑪京都大学キャンパスガイド（１１月） G L H S 合同企画
- ⑫大阪大学ツアー（１１月） G L H S 合同企画
- ⑬G L H S 合同グローバル研修（カリフォルニア大学パークレー校）
- ⑭その他のG L H S 合同企画、ビジネスを知る企画等 随時紹介していきます。

### ④学問発見講座の講義一覧

| 2024年学問発見講座一覧 |                                         | 2024年7月13日（土）実施                       |
|---------------|-----------------------------------------|---------------------------------------|
| 講師(敬称略)       | 所属                                      | 講演タイトル                                |
| 松浦 理史         | 元 京都大学大学院IPS研究所                         | 再生医療の最前線                              |
|               | 現 P w Cコンサルティング 合同会社                    | iPS細胞を中心とした最新研究と今後の展望                 |
| 荒川 伸一         | 大阪大学大学院<br>情報科学研究科准教授                   | 情報ネットワーク概説                            |
| 富樫 耕介         | 同志社大学政策学部<br>准教授                        | 国際平和政策論                               |
| 北田 奈緒子        | 一般財団法人G R I 研究開発部門長<br>日本応用地質学会副会長      | 地球科学を学んで社会に活かす                        |
| 宇野 健司         | 東京大学教養学部<br>教授                          | 問題解決のための思考法                           |
| 木村 郁夫         | 京都大学大学院<br>生命科学研究科教授                    | 食と健康の科学                               |
| 菱田 哲郎         | 京都府立大学文学部教授<br>兵庫県立考古学博物館館長             | 考古学と古代史<br>—茨木から考える—                  |
| 濱田 麻矢         | 神戸大学大学院<br>人文学研究科教授                     | 家長としての鲁迅<br>—言葉を通じて人間を知る              |
| 中村 克樹         | 京都大学<br>ヒト行動進化センター教授                    | 脳の不思議をのぞいてみよう                         |
| 角 大輝          | 京都大学大学院人間・環境学研究科<br>数理・情報科学講座教授         | カオスとフラクタルの体験                          |
| 森岡 安廣         | 元大阪高等裁判所裁判長<br>元関西大学法科大学院教授             | 裁判官・検察官・弁護士になるには                      |
| 大倉 史生         | 大阪大学大学院<br>情報科学研究科准教授                   | コンピュータビジョンで作る未来の栽培技術                  |
| 村上 勇介         | 京都大学<br>東南アジア地域研究研究所 教授                 | 自然科学と人文社会科学の違いは何か？<br>—人間社会の存在と過程への視角 |
| 松浦 理史         | 元 京都大学大学院IPS研究所<br>現 P w Cコンサルティング 合同会社 | コンサルタント×最新テクノロジー                      |
| 白鳥 義彦         | 神戸大学文学部教授<br>文学部長                       | 社会に生きる<br>—一個人と社会—                    |

### ⑤京大研究室訪問 研究室一覧

| 講師（敬省略） | 専門分野                | 所属                  |
|---------|---------------------|---------------------|
| 村上 勇介   | 政治学<br>ラテンアメリカ 地域研究 | 東南アジア地域研究<br>研究所 教授 |
| 諸富 徹    | 経済学                 | 大学院<br>経済研究科 教授     |
| 堀江 慎司   | 法学                  | 大学院<br>法学研究科 教授     |
| 高木 博志   | 文学<br>歴史学           | 人文科学研究所<br>教授       |
| 内田 由紀子  | 心理学<br>社会心理学        | こころの未来研究センター<br>教授  |
| 大西 琢朗   | 文学<br>哲学的論理学        | 大学院<br>文学研究科 特定准教授  |
| 田中 貴浩   | 理学<br>宇宙物理学         | 大学院<br>理学研究科 教授     |
| 高木 郁二   | 工学<br>原子核工学         | 大学院<br>工学研究科 教授     |
| 加嶋 健司   | 工学<br>数理工学          | 大学院<br>情報学研究科 准教授   |
| 石濱 泰    | 薬学<br>生体分子計測学       | 大学院<br>薬学研究科        |

## 特色ある教育活動

グローバル・リーダーズ・ハイスクールとして、国際的に視野を広げ、グローバルリーダーとしての素質を磨き、あわせて芸術などに対する素養を身に付けることをめざして、様々な企画を実施しています。そのいくつかの取り組みを紹介します。

### ◆大阪大学留学生との交流（茨木 Brothers & Sisters プログラム）

国際理解教育の一環として、大阪大学の留学生を茨木高校に招き、異文化交流の機会を持っています。多様な文化的背景を持つ留学生とさまざまなテーマについて意見交換することを通じて、コミュニケーションのツールとしての英語の必要性を強く実感するとともに、異文化への理解を深めることができる取り組みとなっています。

2020 年度～2022 年度は、新型コロナウイルス感染拡大の影響により、リモートでの開催となりましたが、本校生徒の企画運営により、充実した取り組みとなりました。

2024 年度については、1 月 11 日(土)、44 名(28 ヶ国)の留学生に茨木高校にお越しいただき、対面で実施しました。プレゼンテーションやディスカッションを通して、互いの文化について学び合い、交流を深めました。

### ◆Beyond *i* in Singapore

3 月上旬に希望者対象に実施している 6 日程度の海外研修です。発展著しい多民族国家であるシンガポールで実施している研修でシンガポール国立大学などを会場とし、グローバル人材としての基礎的資質を育成するようなプログラムになっています。また渡航中の研修をより充実したものにするために、事前・事後研修を行っており、参加メンバーの意識向上に役立てています。

昨年度の研修内容（抜粋）

- ・講義・ディスカッション（リーダーシップ、STEAM、SDGs、科学的なアプローチなど）
- ・ゲストスピーカーによる講話
- ・企業見学（都市型農園）
- ・英語でのグループ発表（SDGs の課題に対する解決策）および個人発表（将来の夢について）
- ・市内散策

### ◆芸術科発表会

本校の音楽会、美術科・書道科展は、豊かな感性を育むプログラムとして、一年間の授業の成果を発表しています。高校時代に高度な芸術と真剣に接する機会を持ち、芸術に対する素養を身につけることを目標としています。

**音楽会**は、立命館いばらきフューチャープラザで開催しています。約 3 時間半ある音楽会の企画・運営を生徒自身が担い、クラス合唱やミュージカル、ベートーヴェンの「第九」を演奏します。クラシック音楽の最高峰とされる難曲「第九」を原調・ドイツ語で演奏することはまさに挑戦ですが、ソリストや指揮者も生徒から選出し、本校吹奏楽部の演奏で総勢 320 名の合唱団が歌うステージは圧巻です。毎年会場が満席になり、好評を博している行事です。

**美術科・書道科展**は本校多目的ホールで開催しています。美術は油絵、ポスタライズポートレイトや等身大の人物を描くフィンガーペインティング、美大進学希望者による本格的な作品展示もあります。書道は、臨書、詩文、ことば作品から、選択者全員で創作する千字文、書道部生徒の作品が所狭しと展示され、鑑賞する生徒たちにとっても学びの場となっています。

# 2025年 進路状況

令和7年4月

| 国立大学   | 本年度(令和7年) |    |     |        | 昨年度(令和6年) |    |     |        |
|--------|-----------|----|-----|--------|-----------|----|-----|--------|
|        | 合 格       |    |     | 進<br>学 | 合 格       |    |     | 進<br>学 |
|        | 現         | 卒  | 計   |        | 現         | 卒  | 計   |        |
| 小樽商科   |           | 1  | 1   | 1      |           |    |     |        |
| 帯広畜産   | 1         |    | 1   | 1      |           |    |     |        |
| 北海道    | 2         | 3  | 5   | 5      | 3         | 2  | 5   | 5      |
| 東北     | 5         | 1  | 6   | 6      |           |    |     |        |
| 山形     |           |    |     |        |           | 1  | 1   | 1      |
| 筑波     |           |    |     |        | 2         |    | 2   | 2      |
| 千葉     |           |    |     |        | 1         |    | 1   | 1      |
| 電気通信   |           |    |     |        | 1         |    | 1   | 1      |
| 東京     |           |    |     |        |           | 1  | 1   | 1      |
| 東京外国語  | 1         |    | 1   | 1      |           | 1  | 1   | 1      |
| 東京海洋   | 1         |    | 1   | 1      |           |    |     |        |
| 一橋     |           |    |     |        | 1         |    | 1   | 1      |
| 新潟     |           | 2  | 2   | 2      |           |    |     |        |
| 福井     | 1         |    | 1   | 1      |           | 1  | 1   | 1      |
| 山梨     | 1         |    | 1   | 1      |           |    |     |        |
| 信州     |           | 1  | 1   | 1      |           | 1  | 1   | 1      |
| 静岡     | 1         | 1  | 2   | 2      | 1         | 1  | 2   | 2      |
| 名古屋    |           | 1  | 1   | 1      |           |    |     |        |
| 名古屋工業  |           | 2  | 2   | 2      | 1         |    | 1   |        |
| 三重     |           |    |     |        |           | 1  | 1   | 1      |
| 滋賀     | 2         |    | 2   | 1      | 3         |    | 3   | 3      |
| 滋賀医科   |           |    |     |        |           | 2  | 2   | 2      |
| 京都     | 13        | 19 | 32  | 32     | 13        | 10 | 23  | 23     |
| 京都教育   | 1         |    | 1   |        | 2         |    | 2   | 2      |
| 京都工芸繊維 | 2         | 2  | 4   | 3      | 1         | 2  | 3   | 3      |
| 大阪     | 55        | 24 | 79  | 79     | 47        | 9  | 56  | 56     |
| 大阪教育   | 3         |    | 3   | 2      |           |    |     |        |
| 神戸     | 23        | 8  | 31  | 30     | 21        | 9  | 30  | 30     |
| 奈良女子   | 4         | 2  | 6   | 5      | 2         |    | 2   | 1      |
| 和歌山    |           | 1  | 1   | 1      |           | 1  | 1   | 1      |
| 鳥取     | 3         |    | 3   | 3      |           | 2  | 2   | 2      |
| 岡山     | 1         |    | 1   | 1      | 1         | 1  | 2   | 2      |
| 広島     | 1         |    | 1   | 1      |           | 1  | 1   | 1      |
| 徳島     |           | 1  | 1   | 1      | 1         | 2  | 3   | 3      |
| 香川     | 1         | 2  | 3   | 3      |           |    |     |        |
| 愛媛     |           |    |     |        | 1         |    | 1   | 1      |
| 九州     | 2         | 1  | 3   | 3      | 3         | 1  | 3   | 3      |
| 九州工業   |           | 1  | 1   | 1      | 1         |    |     |        |
| 佐賀     |           | 1  | 1   | 1      | 1         |    |     |        |
| 宮崎     | 1         |    | 1   | 1      | 1         |    | 1   | 1      |
| 鹿児島    |           |    |     |        |           | 1  | 1   | 1      |
| 【総計】   | 125       | 74 | 199 | 193    | 108       | 50 | 155 | 153    |

| 公立大学      | 本年度(令和7年) |    |    |        | 昨年度(令和6年) |    |    |        |
|-----------|-----------|----|----|--------|-----------|----|----|--------|
|           | 合 格       |    |    | 進<br>学 | 合 格       |    |    | 進<br>学 |
|           | 現         | 卒  | 計  |        | 現         | 卒  | 計  |        |
| 国際教養      |           |    |    |        | 1         | 1  | 2  |        |
| 石川県立看護    |           |    |    |        |           | 1  | 1  |        |
| 名古屋市立     | 2         |    | 2  | 1      |           | 1  | 1  | 1      |
| 滋賀県立      | 1         |    | 1  | 1      |           |    |    |        |
| 京都市立芸術    |           |    |    |        | 1         |    | 1  | 1      |
| 京都府立      | 2         | 1  | 3  | 3      | 2         |    | 2  | 1      |
| 大阪公立      | 39        | 13 | 52 | 43     | 19        | 16 | 35 | 29     |
| 兵庫県立      | 1         | 3  | 4  | 3      |           |    |    |        |
| 芸術文化観光専門職 | 1         |    | 1  | 1      |           |    |    |        |
| 奈良県立医科    |           | 1  | 1  | 1      |           |    |    |        |
| 和歌山県立医科   | 1         | 1  | 2  | 2      | 2         | 1  | 3  | 3      |
| 【総計】      | 47        | 19 | 66 | 55     | 25        | 20 | 45 | 35     |

| 私立大学・他 | 本年度(令和7年) |     |      |        | 昨年度(令和6年) |     |     |        |
|--------|-----------|-----|------|--------|-----------|-----|-----|--------|
|        | 合 格       |     |      | 進<br>学 | 合 格       |     |     | 進<br>学 |
|        | 現         | 卒   | 計    |        | 現         | 卒   | 計   |        |
| 慶應義塾   | 2         | 5   | 7    | 4      | 1         | 2   | 3   |        |
| 上智     | 2         | 2   | 4    | 1      | 1         | 1   | 2   |        |
| 東京理科   | 2         | 11  | 13   | 1      | 1         | 5   | 6   | 1      |
| 明治     | 2         | 1   | 3    | 1      | 11        | 3   | 14  | 1      |
| 早稲田    | 2         | 6   | 8    | 1      | 4         | 9   | 13  | 2      |
| 京都女子   | 7         |     | 7    | 1      | 1         |     | 1   |        |
| 京都薬科   | 4         | 1   | 5    | 3      | 2         |     | 2   |        |
| 同志社    | 149       | 120 | 269  | 28     | 95        | 70  | 165 | 31     |
| 同志社女子  | 6         |     | 6    |        | 4         | 1   | 5   | 1      |
| 立命館    | 266       | 112 | 378  | 33     | 165       | 74  | 239 | 26     |
| 大阪医科薬科 | 5         | 7   | 12   | 3      | 2         | 2   | 4   | 1      |
| 関西     | 97        | 33  | 130  | 12     | 73        | 20  | 93  | 10     |
| 関西学院   | 90        | 29  | 119  | 10     | 89        | 24  | 113 | 11     |
| その他    | 115       | 68  | 183  | 13     | 63        | 35  | 98  | 8      |
| 【総計】   | 749       | 395 | 1144 | 111    | 512       | 246 | 758 | 92     |

| 大学校     | 本年度(令和7年) |   |   |        | 昨年度(令和6年) |   |   |        |
|---------|-----------|---|---|--------|-----------|---|---|--------|
|         | 合 格       |   |   | 進<br>学 | 合 格       |   |   | 進<br>学 |
|         | 現         | 卒 | 計 |        | 現         | 卒 | 計 |        |
| 防衛大学校   | 1         |   | 1 |        |           |   |   |        |
| 防衛医科大学校 |           |   |   |        |           | 1 | 1 |        |
| 【総計】    | 1         | 0 | 1 | 0      | 0         | 1 | 1 | 0      |

### ◆夢を描き、実現に向けて行動する力を養う行事・部活動

行 事： 体育祭・文化祭・宿泊野外行事・春季冬季学芸祭・妙見夜行登山・  
遠足・芸術鑑賞・人権行事

部 活 動：

【体育部】 剣道・硬式野球・サッカー・水泳・スキー・卓球・硬式テニス・  
ソフトテニス・バスケットボール・バレーボール・バドミントン・  
ハンドボール・ライフル射撃・ラグビー・陸上・女子ソフトボール

【文化部】 ダンス・文芸・放送・化学・生物・E S S・美術・書道・茶道・家庭・  
数学研究・吹奏楽・軽音楽・F U S I O N・囲碁将棋  
天文地球科学・競技かるた

【同好会】 漫画研究・コーラス・クイズ研究

【サークル】 園芸・ボランティア・歴史探検・レゴ・IMG

・自主自律の方針に基づき、特別活動は企画から運営まで生徒が自ら取り組みます。時には協力し、時にはぶつかりあい、互いの力を引き出し合いながら、活動していきます。

・行事や部活動での経験を通して、「最後までやり遂げる姿勢」や「組織の一員として個性を発揮する力」を身に付けていきます。そうして身に付けた力は、様々な場面で活躍する礎となり、高校卒業後も成長し続ける原動力となっていきます。

## ☆ 令和8年度 入学者選抜日程

|       |                         |
|-------|-------------------------|
| 志願書受付 | 令和8年3月4日(水)、5日(木)、6日(金) |
| 学力検査  | 令和8年3月11日(水)            |
| 合格者発表 | 令和8年3月19日(木)            |

☆ 阪急京都線「茨木市駅」から南西に 650m

☆ JR 京都線「茨木」から東に 750m

### 茨高へのアクセス

